

平成30年度 当初予算（案）の要点

かごしま
明治維新博

150th Anniversary



とんとん 鹿児島島



鹿児島県

目 次

平成30年度当初予算(案)の要点	1
Ⅰ 予算(案)の特色	2
Ⅱ 平成30年度当初予算(案)における主要施策の概要	8
子育て支援に関する事業	10
高齢者の生き生き支援に関する事業	12
① 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現	13
② 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興	16
③ 結婚, 妊娠・出産, 子育ての希望がかなう社会の実現	19
④ 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保	21
⑤ 豊かな自然との共生と地球環境の保全	23
⑥ 安心・安全な県民生活の実現	25
⑦ 暮らしが潤い世界につながる県土の創造	28
⑧ 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興	30
⑨ 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現	32
⑩ 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興	36
⑪ ライフスタイルをデザインできる働き方の創出	39
⑫ 持続可能な行財政運営	41
明治維新150周年関連事業(主なもの)	42
奄美の世界自然遺産登録, 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」 に向けた主な取組	44
「庁内職員による鹿児島島の活性化委員会」関連事業一覧	45
平成30年度ゼロ予算事業(主なもの)	46
参考資料	47

平成30年度当初予算(案)の要点

平成30年度当初予算(案)編成の基本的考え方

歳入・歳出両面にわたり徹底した行財政改革に取り組み、財源不足をゼロとするとともに、以下の考え方に沿って予算を編成

- ・ 子どもからお年寄りまで全ての県民が安心して明るい展望を持っていきいきと暮らせる社会を実現
- ・ 魅力ある本県の素材(ポテンシャル)を最大限に生かし、県政ビジョンで示す将来像の実現に向かってどんどん前進



平成30年度当初予算(案) 810,762百万円

[対前年度当初比 +0.1%]

特別会計 399,675百万円(対前年度比 +82.6%)

新しい未来への航海 どんどん前進

- 1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現
- 2 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興
- 3 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現
- 4 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保
- 5 豊かな自然との共生と地球環境の保全
- 6 安心・安全な県民生活の実現
- 7 暮らしが潤い世界につながる県土の創造
- 8 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興
- 9 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現
- 10 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興
- 11 ライフスタイルをデザインできる働き方の創出
- 12 持続可能な行財政運営

Ⅰ 予算(案)の特色

徹底した行財政改革を断行

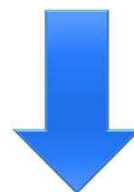
- 事務事業見直しなどの徹底した行財政改革の取組による**効果額56億円**
- 収支見通しを上回る収収の伸びなどにより**22億円**を確保

県債残高(見込み額)を213億円縮小 (臨時財政対策債等※除き)

平成29年度末見込み 1兆 990億円

③⑩元金償還額 870億円

③⑩県債発行額 657億円



213億円減少

平成30年度末見込み 1兆 777億円

※ 臨時財政対策債は、本来地方公共団体に交付されるべき地方交付税の振替として発行されるものであり、その元利償還金は100%交付税措置されることとなっている。

臨時財政対策債等は、臨時財政対策債と平成19年度以降の減収補填債。これを含む県債残高は
②⑨末見込み: 1兆6,206億円→③⑩末見込み: 1兆6,075億円(△131億円)

財政調整に活用可能な基金残高を前年度同額確保

平成30年度末見込み **250億円**

財源不足額なしの予算を編成

平成30年度 **財源不足額0億円**

※ **収支不足78億円を解消**

また、県有施設整備積立基金に**27億円**を積立

平成30年度当初予算(案)の主な施策

子育て支援と高齢者の生き生き支援 の2本柱をさらに充実！！

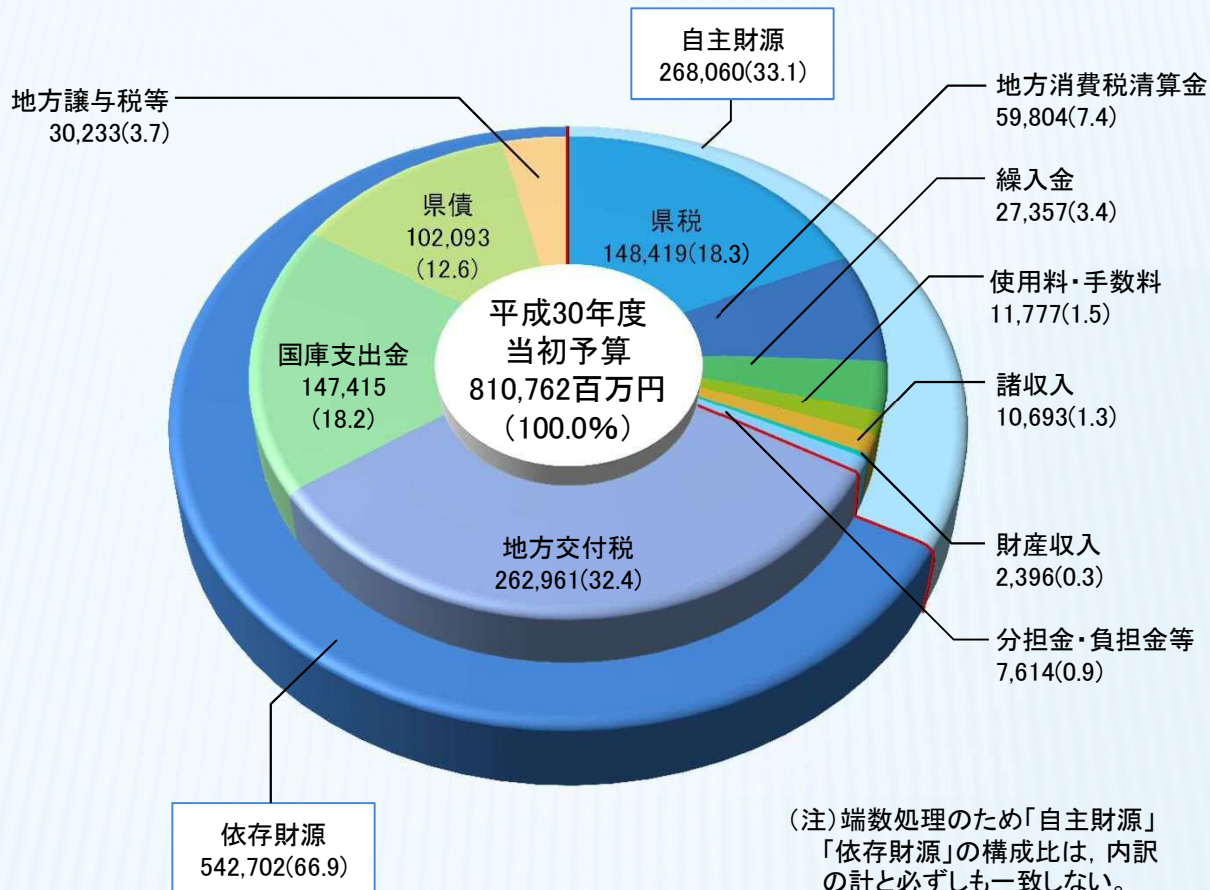
- 子育て支援関連事業に総額346億円を計上**
(過去最大規模, 前年度比約22億円の増)
妊娠から出産, 子育てまで切れ目のない支援を実施！
- 高齢者の生き生き支援関連事業に
総額265億円を計上**
(過去最大規模, 前年度比約1億円の増)
高齢者が安心して, 生きがいをもって暮らせるよう,
様々な観点から支援を実施！
- 「くらし保健福祉部」の設置**
**「子育て支援」, 「高齢者の生き生き支援」の
業務を一元化し体制を強化**
新設する「くらし保健福祉部」に, 新たに「子育て支援課」,
「高齢者生き生き推進課」等を置き, 関連業務を総合的に
推進！

明治維新150周年の機会を逃さず 人材育成や観光振興などを充実！

- 明治維新150周年関連事業に総額7.2億
円計上 (前年度から倍増, 前年度比約3.6
億円の増)**

平成30年度一般会計歳入予算の状況

(単位:百万円, ()は構成比%)



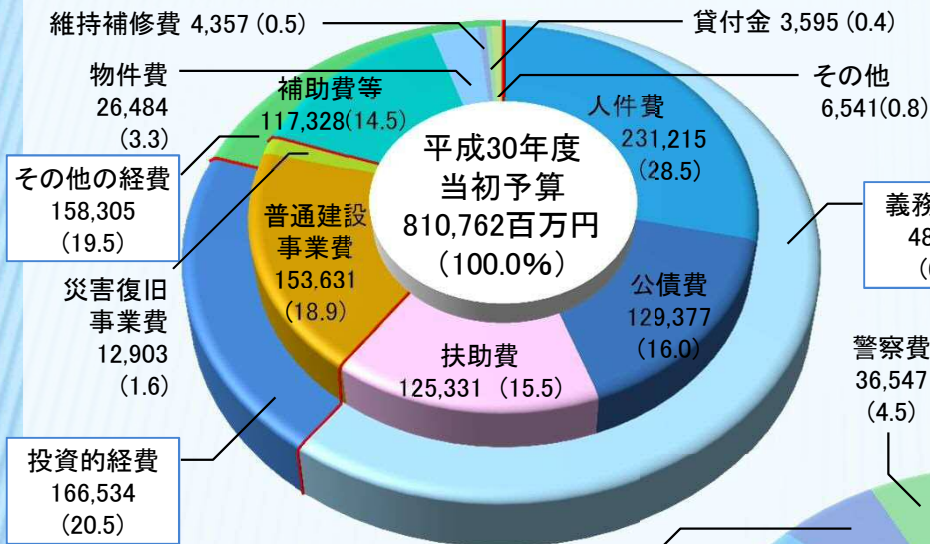
歳入の主なもの

項目	金額(百万円)	対前年度比
① 県 税	148,419	148,419百万円 (+ 3.2%)
② 地 方 交 付 税	262,961	262,961百万円 (△ 1.8%)
実質的な地方交付税 (地方交付税+臨時財政対策債)	299,348	299,348百万円 (△ 2.3%)
③ 国 庫 支 出 金	147,415	147,415百万円 (△ 3.6%)
④ 県 債	102,093	102,093百万円 (△ 1.2%)
臨時財政対策債を除く県債	65,706	65,706百万円 (+ 1.6%)

平成30年度一般会計歳出予算の状況

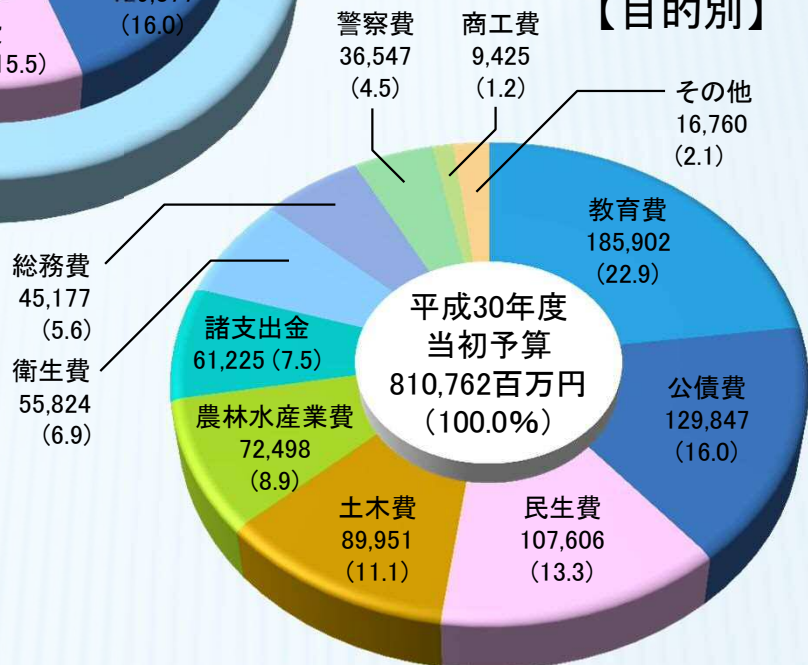
【性質別】

(単位:百万円, ()は構成比%)



(注) 端数処理のため「義務的経費」「投資的経費」及び「その他の経費」の構成比は、内訳の計と必ずしも一致しない。

【目的別】



歳出の主なもの

項目	金額 (百万円)	対前年度比 (%)
①人件費	231,215	(+ 0.8%)
②扶助費	125,331	(+ 0.8%)
③公債費	129,377	(△ 0.6%)
④普通建設事業費	153,631	(△ 0.6%)
〔補助事業〕	108,724	(△ 3.5%)
〔単独事業〕	44,907	(+ 7.3%)
⑤災害復旧事業費	12,903	(+ 0.3%)
⑥一般政策経費	94,320	(△ 2.1%)

平成30年度当初予算における行財政改革の取組

- 昨年9月に示した「平成30年度当初予算編成における財政収支の見通し(仮試算)」においては、平成30年度は一般財源ベースで78億円の収支不足が生じる見込み
- 一方で、新しい力強い鹿児島の実現に向けて、子育て支援や高齢者生き生き支援といった重点施策や明治維新150周年関連事業などの施策に積極的に取り組む必要



- 行財政改革推進プロジェクトチームを設置し、行財政運営戦略に基づき、歳入・歳出両面にわたる行財政改革を着実に推進



歳出面での取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 扶助費 (→ 特定目的基金の確保等により一般財源の増加を抑制) ➤ 普通建設事業費等 (→ メリハリをつけた社会資本の整備, 公共事業・県単公共事業予算の前年同額以上確保) ➤ 一般政策経費 (→ リーマンショック後の経済情勢, 県内の雇用情勢等を踏まえた見直し, 活用実績等を踏まえた見直し等により一般財源の増加を抑制)
歳入面での取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 県税収入の確保 (→ 滞納縮減特別対策等による県税徴収体制の強化等) ➤ 一般財源総額確保の取組, 国庫支出金確保の取組 ➤ 未利用財産の売却等, 使用料・手数料の見直し, ネーミングラツ活用等



- 財政調整に活用可能な基金残高を250億円確保
- 臨時財政対策債等を除く県債残高は213億円減の1兆777億円

行財政改革推進プロジェクトチームの取組の成果

◆ 事務事業見直し

効果額 約40億円

施策の妥当性や有効性、効率性などの観点からテーマを設定し、それに沿った事務事業見直しを実施
(主なもの)

厳しい行革

- ・ 県内の有効求人倍率が1倍を超えていることなどからリーマンショック時の経済情勢に対応して設けられた離職者への助成金を見直すとともに、雇用のミスマッチ解消に重点化
- ・ 活用実績等を踏まえた林業振興資金貸付金の見直し ※
- ・ 事業終了に伴い廃止することとした鹿児島臨海環境整備基金の活用
- ・ 類似する助成制度の整理・再編による見直し
- ・ 需用費等の事務的経費の見直し

攻めの行革

- ・ 観光施策の充実を図るため、魅力ある観光地づくり事業を増額し、その財源に地域振興推進事業ハード枠を活用
- ・ 新たに漁業に就こうとする者が国の給付金を活用できるよう、既存の研修制度を廃止し、新たな研修制度(漁業学校)を創設
- ・ 農林水産物の輸出について、部局横断による戦略的な取組の創設(PR経費の統一、「オール鹿児島」による出展)
- ・ 共生・協働による地域社会づくり促進のため、業務の一部を委託し、効率化を図り、その財源でコミュニティビジネス促進に係る新たな事業を創出
- ・ 高齢者等の健康寿命延伸につながる施策を一元化して展開するとともに、国民健康保険制度や介護保険制度のインセンティブ改革の流れに則した取組を実施することによる医療費の適正化

上記の他

全ての事業について、事務事業見直しの視点を踏まえて、事業の見直しを実施(ゼロ予算事業の活用など)

◆ 歳入確保の取組

効果額 約16億円

- 未利用財産の売却等【効果額 約16億円(H29実績)】
 - ・ 財産収入を活用し、特定目的基金を確保
- 使用料・手数料の見直し【効果額 約32百万円(52件)】
 - ・ 使用料・手数料の見直し、減免基準の点検を実施
- ネーミングライツの活用【効果額 約9百万円】
 - ・ 公募を実施。県立鴨池陸上競技場にネーミングライツを導入

※ 同基金については、行革として活用してもなお残る27億円を、県有施設整備積立基金に積立

Ⅱ 平成30年度当初予算(案)における主要施策の概要

子育て支援に関する事業

- ⑨ 産科医確保の新たな取組
 - ⑨ 産科医が不足する地域の中核的な病院等に産科医を派遣
 - ⑨ 医師修学資金に特定診療科(産婦人科, 小児科, 麻酔科)枠を創設
- ⑨ かがしまウェルカムベビープロジェクト
 - ⑨ 妊産婦支援・交流促進, 出前女性健康相談
 - ⑨ かがしま子育て支援パスポートWEBサイト構築
- ⑨ 乳幼児医療給付事業
- 乳幼児医療費助成事業
- ひとり親家庭医療費助成事業
- 子どものための教育・保育給付事業
- 地域子ども・子育て支援事業
- ⑨ 保育士等キャリアアップ研修事業
- ⑨ 魅力ある保育環境構築事業
- ⑨ 私立幼稚園教員に係る処遇改善補助事業
- ⑨ 子どもの入館料等無料化事業
- 生活困窮者自立支援事業, ひとり親家庭等子育て支援事業
- ⑨ 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業
- ⑨ 障害児通所給付事業(居宅訪問型児童発達支援)



高齢者の生き生き支援に関する事業

- ⑨ シニア元気生き生き推進事業
 - ⑨ 自治会等による健康運動の拡大等に向けた市町村の取組促進
 - ⑨ 食生活改善により高齢者のフレイル(虚弱)を予防する取組
- 高齢者元気度アップ地域活性化事業
- ⑨ 地域デビューでポイントアップ! 元気度アップ! 推進事業
- かがしまのシニアお出かけ促進事業
- 高齢者ますます元気!! ふれあい生きがい支え合い支援事業
- ⑨ 元気高齢者等介護職場インターンシップ事業
- 介護職員人材確保等対策事業
- 地域ケア・介護予防推進支援事業
- ⑨ 認知症にやさしい地域づくり事業

観光・交流促進

【明治維新150周年】

- ⑨ 明治150年記念式典開催事業
明治維新150周年記念プロジェクト
推進事業
 - ⑨ 明治維新150周年次世代継承
推進事業
 - 西郷どん観光キャンペーン事業
 - 黎明館企画展示事業
 - ⑨ NHK大河ドラマ特別展「西郷どん」
(鹿児島展)
 - ⑨ 薩摩焼展覧会『薩摩焼の明治維新
～万国博覧会の時代のきらめき～』(仮称)
 - かがしま文化維新プロジェクト推進事業
 - かがしま青年塾運営事業
- ### 【観光・交流促進】
- ⑨ 総合体育館基本構想策定事業
 - 鹿児島港本港区エリアまちづくり
検討事業
 - ⑨ 多言語コールセンター設置事業
 - ⑨ 戦略的プロモーション展開事業

鹿児島のウェルネス

- ⑨ 「かがしまブランド」機能強化事業
- ⑨ かがしまの農畜産物販売促進事業
- 奄美の世界自然遺産登録に向けた
取組
 - ⑨ 登録記念イベント、シンポジウム開催、
登録を契機としたPR
 - 世界自然遺産奄美トレイルのルート
選定・標識設置
 - 奄美自然観察の森整備事業
 - ⑨ 世界遺産「奄美・沖縄一屋久島」を結ぶ
航路支援事業
- 地域観光資源磨き上げ事業
- ブルー・ツーリズム推進事業
- 魅力・体験 グリーン・ツーリズム推進
事業

地域経済の活性化

【農林水産物の販路・輸出拡大】

- ⑨ かがしまの農林水産物輸出促進
ビジョン推進事業
- ⑨ 「かがしまブランド」機能強化事業
- ⑨ 全国和牛能力共進会出品対策事業
- 県産畜産物販路拡大対策事業
- 目指せ世界ブランド！かがしま有機
抹茶生産体制整備事業

【生産性向上・IoT・AI等活用】

- ⑨ 有機農産物の生産体制確立事業
- ⑨ スマート農業推進事業
- ⑨ 先端技術(IoT・AI等)事業化支援
事業
- 中小製造業者創業・新分野進出等
支援事業

⑨ シカ・イノシシの効果的捕獲促進事業

【再生可能エネルギー】

- ⑨ 「エネルギーパークかがしま」推進事業
- 水素・再生可能エネルギー普及啓発事業

人づくり

- ⑨ 鹿児島いきいき働き方改革事業
- ⑨ 学校現場における働き方改革推進
事業
- ⑨ かがしま政策アイデアコンテスト開催
事業
- ⑨ 子どもの入館料等無料化事業
- ⑨ 担い手確保・育成推進事業
- ⑨ 新規漁業就業者定着推進事業
- いじめ防止対策推進事業
- 県立高校の環境整備

安心・安全

- 安定ヨウ素剤整備事業
- ⑨ 消防・防災ヘリコプター機体更新事業
- ⑨ 性犯罪・交通事故被害者等支援事業
- インフラの防災対策及び長寿命化対策

子育て支援に関する事業

予算総額 34,638百万円

○ 産科医確保の新たな取組(12百万円)

- ・安心して子どもを産み育てられる環境を目指し、鹿児島大学と連携して、産科医が不足する県立病院をはじめとする地域の中核的な病院等に産科医を派遣します。
- ・将来、県内の産科・小児科の地域の中核的な病院等に勤務しようとする医学生に修学資金を貸与します。

○ かごしまウェルカムベビープロジェクト(6百万円)

安心して妊娠・出産ができる環境を整備するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援に取り組みます。

- ・妊娠期や子育て期全般に関する学びや交流の場を提供します。
- ・大型商業施設など妊産婦が日頃行きやすい場所で「出前女性健康相談」を実施します。
- ・鹿児島県オリジナルの出生届や命名紙を作成するなど気運の醸成に取り組みます。
- ・かごしま子育て支援パスポートについて、インターネット上で交付手続や、協賛店の検索等ができるシステムを構築します。



○ 乳幼児医療給付事業(24百万円)

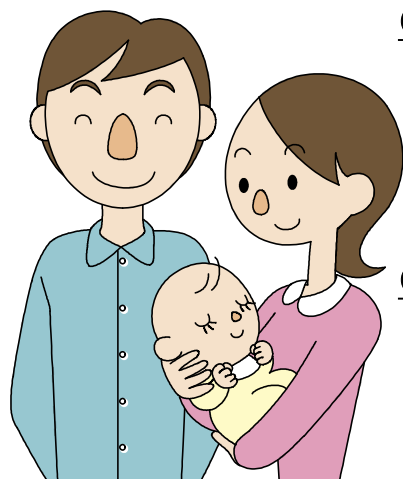
経済的な理由から受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等の窓口における自己負担の支払いをなくす制度を平成30年10月から開始します。

○ 乳幼児医療費助成事業(616百万円)

乳幼児医療費の助成を行う市町村に対して経費の一部を補助します。

○ ひとり親家庭医療費助成事業(498百万円)

ひとり親家庭等に医療費の助成を行う市町村に対して経費の一部を補助します。



○ 子どものための教育・保育給付事業(11,827百万円)

質の高い幼児教育・保育などの子育て支援を総合的に推進するため、子ども・子育て支援新制度の対象となる幼稚園、保育所、認定こども園等の教育・保育に要する費用の一部を負担します。

○ 地域子ども・子育て支援事業(2,048百万円)

地域の子ども・子育て支援の充実を図るため、市町村が行う一時預かり事業や延長保育事業、地域子育て支援拠点事業など、多様な保育サービスの提供に対して交付金を交付します。

○ 子ども・子育て支援総合対策事業(822百万円)

認定こども園等の整備や研修等の支援を行い、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

また、保育士等の処遇改善を図るため、技能・経験を積んだ保育士等を対象に「保育士等キャリアアップ研修」を実施します。

○ 安心こども基金総合対策事業(10百万円)

待機児童の解消のため、安心こども基金を活用し、保育所の整備を行うなど、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

○ 魅力ある保育環境構築事業(10百万円)

保育士等がやりがいを持って働き続けられる魅力のある職場環境づくりを促進するため、保育士等の処遇改善に関するセミナーの開催や個別指導・助言のほか、処遇改善の優良事例を示し、保育士等の職業としての魅力を広く発信します。



○ 私立幼稚園教員に係る処遇改善補助事業(3百万円)

子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園の人材確保のため、勤務する専任教員の処遇改善に係る費用を補助します。

○ 子どもの入館料等無料化事業(4百万円)

子どもたちが鹿児島の自然、歴史、文化などに触れる機会を増やし、郷土についての学びを深め、ふるさとを愛する心を育むため、県有の常設展示施設における土・日・祝日の子どもの入館・入園料を無料化します。

【対象施設】

歴史資料センター黎明館、県立博物館プラネタリウム、フラワーパーク、霧島アートの森、上野原縄文の森、奄美パーク、屋久島環境文化村センター

【対象者】小・中・高校生(18歳以下)

【対象日】土曜日・日曜日・祝日

○ 生活困窮者自立支援事業(107百万円)、ひとり親家庭等子育て支援事業(3百万円)

生活困窮家庭やひとり親家庭等の子どもへの学習機会や居場所の提供等に取り組めます。

○ 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業(1百万円)

日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児などが、地域において安心して暮らしていけるよう、適切な支援が行える人材を養成します。



○ 障害児通所給付事業(居宅訪問型児童発達支援)(26百万円)

重症心身障害児などの重度の障害児等であって、障害児通所支援を受けるために外出することが著しく困難な障害児に対して、居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、生活能力向上のために必要な訓練等の支援を行う新たなサービスに係る市町村の費用の一部を負担します。

高齢者の生き生き支援に関する事業

予算総額 26,523百万円

○ シニア元気生き生き推進事業(16百万円)

高齢者等の健康づくり、介護予防や生きがいづくり等の取組を拡大することにより、高齢者が住み慣れた地域で健やかで安心して暮らせる社会づくりをさらに推進します。

- ・中高年層を対象として健康・生きがいづくりの取組を行う自治会、NPO等の団体に対して、活動立上げの支援や市町村による活動体制・基盤づくりを支援します。
- ・食生活の改善により、低栄養からフレイル(虚弱)等へ陥ることを予防するための手引きの作成やモデル地区での低栄養予防に関する知識の普及に取り組みます。



○ 高齢者元気度アップ地域活性化事業(142百万円)

高齢者の健康づくりや社会参加活動などに対して、地域商品券等に交換できるポイントを付与し、高齢者の健康維持や介護予防などへの取組を促進します。

- ・新規設立グループと新たな高齢者がグループに参加した場合の加算ポイント(地域デビューポイント)を新設します。

○ かごしまのシニアお出かけ促進事業(7百万円)

高齢者の積極的な外出を促し、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進する施策を検討するため、県有の常設展示施設の入館・入園料を無料化します。

○ 高齢者ますます元気！！ふれあい生きがい支え合い支援事業(8百万円)

高齢者の社会参加を促進するため、高齢者自らが行う、生きがいづくりや生活支援サービスの基盤等となる事業の創出を支援します。

○ 元気高齢者等介護職場インターンシップ事業(8百万円)

高齢者等の就労機会を創出するとともに、介護従事者の確保を図るため、介護施設において、元気な高齢者等が掃除や配膳等の生活介護の一部をサポートする人材として活躍できるよう職場体験を通じた就業支援を行います。

○ 介護職員人材確保等対策事業(65百万円)

介護人材の安定的な確保を図るため、介護事業所におけるキャリアパスの構築、介護ロボットの導入などを支援します。



○ 地域ケア・介護予防推進支援事業(1,278百万円)

高齢者が要支援・要介護状態となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても地域において自立した日常生活を営むことができるよう、地域包括ケアシステム構築に向けた市町村の取組を支援します。

○ 認知症にやさしい地域づくり事業(1百万円)

新たに「県民週間」を設けるなど、県民の認知症に対する正しい理解や認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けた気運の醸成を図ります。

I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(1)

(1) 高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成

①(新) シニア元気生き生き推進事業 16,230千円

高齢者等の健康づくり、介護予防や生きがいづくり等の取組を拡大することにより、高齢者が住み慣れた地域で健やかで安心して暮らせる社会づくりをさらに推進します。

○ シニア元気生き生き活動体制づくり支援事業

中高年層を対象として健康・生きがいづくりの取組を行う自治会、NPO等の団体に対して、活動立上げの支援や市町村による活動体制・基盤づくりを支援します。

○ 食によるフレイル予防事業

食生活の改善により、低栄養からフレイル(虚弱)等へ陥ることを予防するための手引きの作成やモデル地区での低栄養予防に関する知識の普及に取り組みます。



② 高齢者元気度アップ地域活性化事業 142,474千円

高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動、高齢者を含むグループが行う互助活動に対して、地域商品券等に交換できるポイントを付与し、高齢者の健康維持や介護予防への取組を促進するとともに、高齢者を地域全体で支える活動を促進し、地域活性化を図ります。



(新) 地域デビューでポイントアップ! 元気度アップ! 推進事業

高齢者の社会参加や、地域の見守り・支え合い活動を促進するため、高齢者を含むグループの新規設立や新たな高齢者がグループに参加した場合の加算ポイント(地域デビューポイント)を新設します。



③ かごしまのシニアお出かけ促進事業 7,490千円

高齢者の積極的な外出を促し、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進する施策を検討するため、県有の常設展示施設の入館・入園料を無料化します。

- ▶ 対象施設(7施設)
歴史資料センター黎明館、県立博物館プラネタリウム、
フラワーパーク、霧島アートの森、上野原縄文の森、
奄美パーク、屋久島環境文化村センター
- ▶ 対象者
県内に居住する70歳以上の方
- ▶ 実施期間
平成29~30年度



霧島アートの森

I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現(2)

④^新 元気高齢者等介護職場インターンシップ事業 8,020千円

高齢者等の就労機会を創出するとともに、介護従事者の確保を図るため、介護施設において、元気な高齢者等が掃除や配膳等の生活介護の一部をサポートする人材として活躍できるよう職場体験を通じた就業支援を行います。

⑤^新 認知症にやさしい地域づくり事業 1,160千円

新たに「県民週間」を設けるなど、県民の認知症に対する正しい理解や認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けた気運の醸成を図ります。



(2) 女性がいきいきと活躍できる社会の形成

①^新 女性がいきいきと仕事ができる社会づくり事業 6,374千円

女性がいきいきと仕事のできる社会環境づくりを推進するため、企業を対象としたフォーラムの開催、女性活躍に積極的に取り組む企業の表彰、様々な立場にいる女性を支援するセミナーなどの開催を行います。

(3) 障害者等の個性と能力を生かせる社会の形成

① 障害者スポーツ振興事業 12,966千円

全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」開催に向けて、参加選手の確保・育成を図るとともに、本大会の開催を契機として障害者スポーツの普及拡大を図るため、障害者スポーツ体験教室・レベルアップ教室や障害者スポーツ導入研修会を実施します。



燃ゆる感動 かごしま大会
第20回全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から 2020

②^新 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業 1,364千円

医療的ケア児等が地域において安心して暮らしていけるよう、適切な支援が行える人材を養成します。

③^新 障害児通所給付事業(居宅訪問型児童発達支援) 25,600千円

重症心身障害児などの重度の障害児等であって、障害児通所支援を受けるために外出することが著しく困難な障害児に対して、居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、生活能力向上のために必要な訓練等の支援を行う新たなサービスに係る市町村の費用の一部を負担します。

I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現 (3)

④^新 障害者介護給付事業(利用者負担軽減事業) 55,750千円

障害者総合支援法の改正に伴い、65歳に至るまで相当の長期間にわたり障害福祉サービスを利用して一定の要件を満たす高齢障害者に対し、介護保険サービスの利用者負担の軽減を行う市町村の費用の一部を負担します。

⑤^新 障害者訓練等給付事業(就労定着支援事業) 10,193千円

障害者総合支援法の改正に伴い、就労に伴う生活面の課題に対応できるよう事業所・家族との連絡調整等の支援を一定の期間にわたり行う新たなサービスに係る市町村の費用の一部を負担します。

(4) 誰もが役割を持ち、支え合い、尊重される社会の形成

① 共生・協働の地域コミュニティづくり推進事業 6,273千円

小学校区などの範囲において、自治会、NPO、企業など多様な主体が連携・協力して地域課題の解決等に取り組んでいくための地域コミュニティづくりやその活動の充実に向けた市町村の取組を促進します。



②^新 地域包括支援体制人材育成事業 3,869千円

生活困窮などの複合化・複雑化した課題を抱える住民に的確に対応するため、市町村が行う包括的・総合的な相談体制の構築を支援します。

③ 生活困窮者自立支援事業 106,764千円

生活困窮者自立支援制度に基づく包括的支援体制を県下に広げ、就労や家計管理、子どもの学習等の支援を行い、生活困窮者の自立を促進します。



④^新 人権についての県民意識調査事業 3,779千円

県民の人権問題に対する意識を分析し、啓発活動の基礎資料とするため、人権についての県民意識調査を実施します。

- 調査対象者: 県内居住の18歳以上の者を対象に無作為に抽出(3,000人程度)
- 調査方法: 郵送・無記名方式
- 調査項目: 人権に関する質問50問程度
- 調査時点: 平成30年8月予定

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(1)

(1) 子どもの夢や希望を実現する教育環境づくり

①^新 「主体的・対話的で深い学び」の実現による学力向上プログラム 7,320千円

児童生徒の確かな学力の定着を図るため、組織的かつ総合的な学力向上に向けた取組の充実や、新学習指導要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業改善を行います。



②^新 かがしま学びチャレンジ推進事業 5,512千円

かがしま学力向上支援Webシステムを活用して、児童生徒の学力や学習状況を把握するとともに、学力調査問題の類題等の分類整理と配信により児童生徒の学力向上を図ります。

③ かがしま・英語コミュニケーション能力育成事業 5,266千円

中高校生の英語コミュニケーション能力の育成を図るとともに、グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、英語によるコミュニケーションを体験するイングリッシュキャンプなどを実施します。

④^新 SNSを活用した相談体制構築に係る検証事業 10,000千円

様々な悩みを抱える児童生徒からの相談に係る選択肢として、SNSを活用した相談を実施し、効果的な相談体制の在り方を検証します。

⑤^新 生徒指導総合推進事業 59,597千円

不登校やいじめの問題など児童生徒を取り巻く様々な状況に適切に対応するため、専門家等の活用や各学校における啓発等を通して、生徒指導上の問題行動等の解決を図ります。

⑥ いじめ防止対策推進事業 4,121千円

重大事態発生時の調査組織等の体制整備を図るとともに、ネットパトロールの実施や大学生を活用したネットトラブルに関する授業の実施など、ネットいじめ防止対策を推進します。

⑦^新 いじめ再調査事業 4,333千円

いじめ防止対策推進法第28条に基づき県教育委員会が行ったいじめによる重大事態に係る調査結果について調査を行います。

⑧ 県立高校空調設備整備事業 288,505千円

県立高校の教育環境の充実を図るため、図書室、保健室、寄宿舎の舎室等に空調設備を整備します。

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(2)

(2) 鹿児島県の発展を牽引する人材の育成

① かごしま青年塾運営事業 2,285千円

明治維新150周年を契機に、今後、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成するため、本県の教育的風土や伝統を生かした「かごしま青年塾」を将来の鹿児島を担う青年層を対象に実施します。

② かごしま地域塾推進事業 11,877千円

鹿児島の教育的風土や伝統を生かして、子どもたちが思いやりや自律心などを学ぶ「かごしま地域塾」の活動の充実を図るとともに、「かごしま子どもリーダー塾」等の実施により、郷土(ふるさと)に根ざした国際的な人材を育成します。



③(新) 子どもの入館料等無料化事業 3,888千円

子どもたちが鹿児島の自然、歴史、文化などに触れる機会を増やし、郷土についての学びを深め、ふるさとを愛する心を育むため、県有の常設展示施設における土・日・祝日の子どもの入館・入園料を無料化します。

- ▶対象施設(7施設)
歴史資料センター黎明館、県立博物館プラネタリウム、フラワーパーク、霧島アートの森、上野原縄文の森、奄美パーク、屋久島環境文化村センター
- ▶対象者
県内に居住する小・中・高校生(18歳以下)
- ▶対象日
土・日・祝日

(3) 文化の薫り高いふるさとかごしまの形成

① 黎明館企画展示事業

○ NHK大河ドラマ特別展「西郷どん」(鹿児島展) 33,033千円

大河ドラマの放送に合わせ、西郷隆盛ゆかりの品々や同時代の資料を紹介することで、“西郷どん”の人間像と時代を浮き彫りにします。

▶開催期間 平成30年9月27日(木)～平成30年11月18日(日)

○ 明治維新150周年記念「薩摩焼プロジェクト」 65,683千円

150年の時を経て、日本に一時里帰りする海外所蔵品(1867年の第2回パリ万博出品作品等)の数が過去最多となる薩摩焼展覧会等を開催します。

▶開催期間 平成30年12月25日(火)～平成31年2月24日(日)予定
▶薩摩焼展覧会『薩摩焼の明治維新～万国博覧会の時代のきらめき～』(仮称)、シンポジウムの開催等



錦手牡丹文花生

② 霧島国際音楽祭運営事業 39,349千円

音楽文化の振興と若手演奏家の育成、国内外との交流を図るため、演奏会や講習会を行います。

▶開催期間:平成30年7月19日(木)～8月5日(日)予定
▶コンサート等の開催 ・みやまコンセール ほか

II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興(3)

(4) 「する・みる・ささえる」スポーツの振興

①^新 総合体育館基本構想策定事業 11,144千円

大規模スポーツ施設の在り方検討委員会の提言を踏まえて、総合体育館の整備に関する基本構想を策定します。

② 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」開催関係事業 3,153,894千円

本県で開催される国体及び全国障害者スポーツ大会に向けて、開催準備を着実に進めるとともに、競技会場となる施設の整備や、国体で天皇杯・皇后杯の獲得を目指すための競技力向上を図ります。

- 開催準備事業
県実行委員会における各種開催準備事業
- 競技役員等養成事業
審判員など競技役員等の計画的な養成
- 会場施設整備事業
県有施設の整備及び市町村等の施設整備に対する補助
- 競技力向上対策事業
国体で天皇杯・皇后杯獲得を目指すための競技力向上対策



③ 平成31年度全国高校総体開催関係事業 139,174千円

平成31年度に南部九州4県で開催する全国高等学校総合体育大会の開催準備を進めるとともに、大会を県民に周知するため広報活動を展開し、大会開催に向けた気運の醸成を図ります。

④ 県民総ぐるみ・鹿児島ユナイテッドFC支援事業 33,000千円

関係機関・団体が一体となって、ホーム戦における集客・賑わいの創出やアウェイ戦における本県のPR等の活動を推進します。



⑤ 「鹿児島レブナイズ」活動強化支援事業 3,000千円

関係機関・団体が一体となって、ホーム戦における集客・賑わいの創出やアウェイ戦における本県のPR等の活動を推進します。

III 結婚, 妊娠・出産, 子育ての希望がかなう社会の実現 (1)

(1) 結婚, 妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり

① 出会い・結婚相談事業 13,830千円

結婚を希望する方の出会いや結婚を実現するため、「かごしま出会いサポートセンター」において、会員登録管理システムを利用したマッチングや成婚に向けた支援を行います。

- 対象者:結婚を希望する独身の方
- 登録料:1万円(2年間有効)



©pref kagoshima greboo

② 地域少子化対策強化事業 33,675千円

少子化問題に対応するため、体験型婚活イベントなど多様な出会いの場の創出支援や、地域における男性の積極的な家事・育児参画の促進など、結婚, 妊娠・出産, 子育てに温かい社会づくり・気運の醸成を図ります。

③^新 特定診療科医師派遣事業 7,000千円

安心して子どもを産み育てられる環境を目指し、鹿児島大学と連携して、産科医が不足する県立病院をはじめとする地域の中核的な病院等に産科医を派遣します。

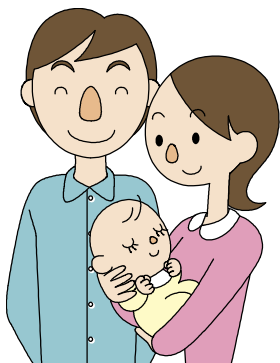
④^新 医師修学資金における特定診療科枠の創設 4,500千円

将来、県内の産科・小児科の地域の中核的な病院等に勤務しようとする医学生に修学資金を貸与します。

- 募集定員:5人
- 貸与額 :月額75,000円
- 特定診療科:産婦人科, 小児科, 麻酔科
- 指定医療機関での勤務:
鹿児島大学病院又は鹿児島県立病院での初期臨床研修後、貸与を受けた期間と同じ期間、産科・小児科の地域の中核的な病院等で勤務した場合、返還を免除します。

⑤ 産科医療体制確保支援事業 26,348千円

産科医療体制の確保が困難な地域において、市町村が新たに産科医等を確保するための取組を支援します。



⑥ 離島地域出産支援事業 6,772千円

常駐の産科医がない離島地域に居住する妊婦の経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査や出産の際の交通・宿泊費等の助成を行う市町村に対して、費用の一部を補助します。

また、不妊治療指定医療機関のない離島地域の不妊治療を受ける方の経済的負担の軽減を図るため、通院に要する交通・宿泊費の助成を行う市町村に対して、費用の一部を補助します。

III 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現(2)

(2) 安心して子育てができる社会づくり

①(新) 乳幼児医療給付事業 24,030千円

②(新) 新たな乳幼児医療給付制度導入円滑化事業 6,672千円

経済的な理由から受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等の窓口における自己負担の支払いをなくし、全額助成する制度を平成30年10月から開始します。



② 小児救急電話相談事業 20,141千円

夜間等の小児科への患者集中の緩和や保護者等の不安の軽減を図るため、小児患者を持つ保護者等からの電話相談に対して、看護師等が症状に応じた助言を行います。

【相談時間】

平日・土曜日 19:00～翌8:00
日祝・年末年始 8:00～翌8:00

③(新) かごしまウェルカムベビープロジェクト

安心して妊娠・出産ができる環境を整備するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援に取り組みます。

②(新) 妊産婦支援・交流促進事業、出前女性健康相談 3,037千円

妊娠期や子育て期全般に関する学びや交流の場を提供するとともに、鹿児島県オリジナルの出生届や命名紙を作成するなど気運の醸成に取り組みます。
また、大型商業施設など妊産婦が日頃行きやすい場所で「出前女性健康相談」を実施します。

②(新) かごしま子育て支援パスポートWEBサイト構築事業 2,760千円

かごしま子育て支援パスポートについて、インターネット上で交付手続きや協賛店の検索等ができるシステムを構築します。



④(新) 魅力ある保育環境構築事業 9,828千円

保育士等がやりがいを持って働き続けられる魅力のある職場環境づくりを促進するため、保育士等の処遇改善に関するセミナーの開催や個別指導・助言のほか、処遇改善の優良事例を示し、保育士等の職業としての魅力を広く発信します。

(3) 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

①(新) 児童虐待防止対策 23,066千円

児童虐待防止のため、早期発見と早期対応に努めるとともに、地域におけるネットワークを整備し、被虐待児童の適切な保護、保護者に対するカウンセリングなどを行います。

IV 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保(1)

(1) 心豊かに生涯を送れる健康長寿県の創造

① 健康寿命延伸総合対策事業 14,671千円

脳卒中をはじめとする生活習慣病及びロコモティブシンドロームの発症・重症化を予防し、県民の健康寿命の延伸を図るため、関係団体や産業界と連携して、県民の生活習慣の改善や健康づくりを支援する社会環境整備を推進します。



○ メタボリックシンドローム予防対策事業

肥満や生活習慣病を予防・改善するため、関係団体と連携して、生活習慣の改善や健診受診率の向上を図ります。

○ 健康づくりを支援する社会環境整備事業

「かごしま食の健康応援店」や「たばこの煙のないお店」、「職場の健康づくり賛同事業所」の拡大など、県民の健康づくりを支える社会環境の整備を図ります。



○ 脳卒中対策推進事業

脳卒中に重点を置いた生活習慣病対策に集中的に取り組めます。

○ 青壮年期ロコモ予防プログラム推進事業

ロコモ予防で重要とされる青壮年期からの運動機能の保持、身体活動の増加を推進するため、予防マニュアルやロコモに関する知識の普及に取り組めます。



② アレルギー疾患対策事業

アレルギー疾患に係る医療提供体制の整備を進めるとともに、研修会等を通じて正しい知識の普及や人材の育成を図ります。

②③ 若年末期がん患者に対する療養支援事業 2,379千円

若年の末期がん患者及びその家族の身体的、経済的な負担の軽減を図り、安心して在宅療養ができるよう、支援します。

③③ 国保ヘルスアップ支援事業 17,500千円

市町村国保が実施する保健事業を支援するため、医療費分析により現状把握等を行うほか、糖尿病重症化予防対策、適正受診・適正服薬に関する事業などに取り組めます。

IV 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保(2)

④ 自殺対策事業 114,045千円

総合的な自殺対策を推進するため、関係機関、団体と連携して相談支援、人材育成、普及啓発などの地域の実情に応じた取組を実施するとともに、県自殺対策計画の策定と市町村自殺対策計画策定の支援を行います。

(2) 地域包括ケアの推進

①^新 かごしま介護予防地域力強化推進事業 2,642千円

専門職能団体と県が協働して多職種が連携し、効果的な対応策の検討を行うなど市町村における介護予防事業の実施を支援します。



②^新 保険者機能強化支援事業 4,042千円

地域包括ケアシステムの推進において、市町村が行う自立支援・重度化防止に向けた取組を促進するために、地域ケア会議が効果的に実施できるよう、県アドバイザーを派遣するなど支援を行います。

③ 長期入院精神障害者の地域移行推進事業 1,416千円

ピアサポーターを養成し、相談支援事業所において地域移行支援スタッフとして活用することにより、長期入院精神障害者の地域移行を推進します。

(3) 誰もが安心して必要な医療を受けられる地域づくり

① 地域医療介護総合確保基金造成事業 2,408,593千円

病床の機能分化・連携、在宅医療の推進、介護施設等の整備、医療・介護従事者の確保・養成など、医療・介護サービスの提供体制の整備を推進するため、基金を造成します。

② 緊急医師確保対策事業 245,977千円

地域医療を担う医師を確保するため、医師修学資金の貸与や県外からのU・I・Jターンの促進、初期臨床研修医の確保などの対策を実施します。



<主な取組>

- > 医師修学資金の貸与
(地域枠112名、5・6年生枠1名、^新特定診療科枠創設(5名))
- > ^新特定診療科医師派遣
- > 女性医師復職支援
- > 離島・へき地視察支援事業
- > 専門医等養成支援事業 など

③ 救急医療確保対策事業 525,303千円

救急時の医療を確保するため、初期救急、二次救急、三次救急医療を行う医療機関の運営や施設・設備の整備を支援するとともに、鹿児島県ドクターヘリ・奄美ドクターヘリの運航を行います。

V 豊かな自然との共生と地球環境の保全(1)

(1) 自然と共生する地域社会づくり

①^① 特定鳥獣総合管理対策推進事業 45,764千円

鳥獣による農林業、生活環境及び自然生態系への影響が深刻であることから、科学的、順応的に鳥獣個体群管理を行い、農林業の健全な発展、生活環境の保全及び自然生態系の維持を図ります。

② 水俣病対策事業 4,066,614千円

水俣病の認定審査業務を行うとともに、「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」に基づく医療費助成等を行います。

③ 奄美の世界自然遺産登録に向けた取組 636,531千円

平成30年夏の奄美の世界自然遺産登録に向けて、登録に必要となる取組や県内外における気運の醸成を図るほか、登録後を見据え、自然環境の保全と観光利用の両立に必要な取組を行います。

- 世界自然遺産登録記念イベントの実施
- 世界自然遺産シンポジウムの開催
- 世界自然遺産奄美トレイルのルート選定・標識設置
- 世界自然遺産推薦区域内の一部の土地取得
- 「奄美自然観察の森」の再整備の支援 等



奄美自然観察の森から望む龍郷湾

(2) 地球環境を守る低炭素社会づくり

① かごしま低炭素社会モデル創造事業(屋久島) 11,509千円

ほぼ全ての電力が水力発電で賄われている屋久島において、二酸化炭素の発生が抑制された先進的な地域づくりを促進し、モデル性や発信性の高い取組を行います。

② 森林にまなびふれあう推進事業(森林環境税関係事業) 30,248千円

森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成を図るため、森林にふれあう機会を提供するとともに、小中学校等における森林環境教育や多様な主体による森林づくりなどを推進します。

- 森林とのふれあい推進事業:森林とふれあう機会の創出、県民の森林づくりへの参加の促進等
- 未来につなぐ森林環境教育推進事業:小中学校の森林・林業教育の支援
- 多様な主体による森林づくり推進事業:企業や森林ボランティア等による森林づくりを推進等

③ 森林をまもりそだてる整備事業(森林環境税関係事業) 412,306千円

地球温暖化防止など森林の持つ公益的機能の維持・増進を図るため、間伐や再造林等の森林整備や県産材の利用拡大を推進します。

- 未来につなぐ森林づくり推進事業:間伐、路網整備、再造林の推進等
- 里山林総合対策事業:雑木竹林や枯損木等の伐採整理等
- 木のあふれる街づくり事業:施設の木造化、内装木質化への助成等

V 豊かな自然との共生と地球環境の保全(2)

④ 造林事業 1,618,800千円

地球温暖化防止や水源かん養など森林の有する多面的な機能を発揮させる観点から、間伐や再造林等による多様で健全な森林づくりに取り組みます。

(3) 「エネルギーパークかごしま」の創造

①(新) 「エネルギーパークかごしま」推進事業 84,662千円

多様な再生可能エネルギーが有効活用され、その供給において本県が全国トップクラスとなる状態 - エネルギーパークかごしま - を目指し、地域特性を生かした事業を展開します。

【主な事業】

- 再生可能エネルギー推進委員会事業
 - ・「エネルギーパークかごしま」の実現に向けた推進方策の検討や進捗管理
- 再生可能エネルギー地産地消促進事業
 - ・市町村職員等を対象とする再生可能エネルギーの地産地消に関するセミナーの開催
- 再生可能エネルギー加速化支援事業
 - ・地熱バイナリー発電や小水力発電などの導入可能性調査等への支援
- 竹バイオマスエネルギー利用促進事業
 - ・エネルギー利用のための技術開発への支援や事業可能性調査の実施
- 地熱資源を活かしたまちづくり事業
 - ・地熱資源を活かしたまちづくりのための研修会・検討会の開催
- 水素エネルギー利用促進事業
 - ・本県の地域特性を活かした水素エネルギーの利活用に係る可能性調査の実施



木質バイオマス発電施設



地熱発電施設(バイナリー方式)



小水力発電施設

② 水素・再生可能エネルギー普及啓発事業 16,121千円

水素や再生可能エネルギーの導入促進を図るため、セミナーや親子工作教室を実施するとともに、再生可能エネルギーを電源とする街路灯等の設置に要する経費を助成します。

VI 安心・安全な県民生活の実現(1)

(1) 強靱な県土づくりと危機管理体制の強化

①(新) 防災研修センター整備推進事業(展示等改修事業) 3,500千円

県民の地域防災力の向上を図るため、防災研修センターの展示施設等を近年の自然災害を踏まえた最新の情報に更新するための実施設計を行います。

② 橋梁の耐震補強 633,480千円

緊急車両等の通行を確保するため、橋梁の耐震補強を行います。

▶ 主な実施箇所 県道京泊大小路線 須崎橋(薩摩川内市) など



橋梁補修(塗装塗替)

③ 道路補修事業(長寿命化対策) 4,306,215千円

橋梁やトンネル等の道路施設の老朽化に対して、計画的な点検及び補修を行います。

④ 河川改修事業(浸水対策) 1,966,500千円

沿川に資産が集積している都市河川やこれまでに大きな浸水被害を受けた河川の抜本対策を行います。

▶ 対象河川 新川, 稻荷川, 郡山甲突川, 万之瀬川, 雄川, 神之川, 別府川, 山田川, 綿打川



新川

⑤ 県単河川等防災事業(寄洲除去)

740,000千円

河川の氾濫を未然に防止するため、着実に寄洲の除去を行います。

⑥ 総合流域防災事業(砂防事業等調査) 1,047,000千円

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を行うため、土砂災害の被害を受けるおそれがある箇所の調査を行います。

▶ 対象 土石流危険渓流, 地すべり危険箇所, 急傾斜地崩壊危険箇所等

VI 安心・安全な県民生活の実現(2)

⑦ 火山砂防事業 1,391,200千円

火山地域の荒廃溪流において、土砂流出による災害から人家、耕地等を守るため、砂防堰堤や護岸工等の整備を行います。



砂防堰堤

⑧ 急傾斜地崩壊対策事業 2,466,000千円

がけ崩れによる土砂災害から住民の生命を守るため、擁壁工、法面工などの急傾斜地崩壊防止施設の整備を行います。

⑨^新 建設海岸施設長寿命化計画策定 129,000千円

海岸保全施設について、予防保全型の維持管理を導入するため、長寿命化計画を策定します。

建設海岸：漁港海岸、港湾海岸及び農地海岸の施設を除く海岸施設

⑩ 港湾海岸堤防等老朽化対策緊急事業 276,400千円

海岸保全施設について、予防保全型の維持管理を導入するため、長寿命化計画を策定するとともに、長寿命化計画に基づいた老朽化対策工事を実施します。

⑪ 建築物耐震化促進事業 211,676千円

大規模な地震に備えて県民の生命等の安全性を確保するため、法律で耐震診断を義務づけられた大規模建築物の耐震改修等費用の一部を助成します。

▶対象建築物

- ・昭和56年以前に建築された、3階以上かつ延べ面積5,000㎡以上のホテル・旅館、百貨店、店舗 など

⑫^新 消防・防災ヘリコプター機体更新事業 2,850,917千円



消防・防災ヘリコプター（デザイン案）

消防・防災ヘリコプターの機体更新を行い、災害応急対策などの更なる充実を図ります。

VI 安心・安全な県民生活の実現 (3)

⑬ 原子力防災対策事業

237,118千円

防災活動に必要な資機材の整備，原子力防災訓練の実施など，原子力防災対策の充実を図ります。



原子力防災訓練(避難退域時検査訓練)

⑭ 原子力安全・避難計画等防災専門委員会運営事業

5,174千円

川内原子力発電所に係る安全性の確認や避難計画の検証など原子力発電所に関する諸課題について，技術的・専門的見地から意見，助言を得るため，鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会を運営します。

⑮ 災害時緊急医薬品等確保事業(安定ヨウ素剤整備事業)

34,137千円

UPZ圏内の住民で，障害や病気により緊急時の受取が困難であるなど，一定の要件に該当し，希望する者に対して安定ヨウ素剤の事前配布を行います。

(2) どこよりも安全で安心して暮らせる地域社会づくり

① 警察機能強化事業

7,196千円

治安情勢や地域情勢の変化に的確に対応するため，新たな形態の犯罪に対処する専門的捜査員の育成強化や小規模警察署への支援の強化などを推進し，県警察の機能強化を図ります。



② 自主防犯活動推進事業

5,925千円

地域の防犯力の向上を図るため，地域住民等に対し，うそ電話詐欺に関する広報啓発，防犯情報の提供等を行うとともに，防犯ボランティア団体等への活動支援を推進します。

③^新 性犯罪・交通事故被害者等支援事業

10,625千円

性暴力被害者サポートネットワークかごしま（通称：FLOWER）に専門のコーディネーターを配置し，ワンストップ支援センターとしての機能を強化するなど，性犯罪被害者等の支援の充実を図るとともに，引き続き，交通事故被災者等の救済に寄与するため，交通事故相談等を実施します。

VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造(1)

(1) 人やモノの交流を支える交通ネットワークの形成

① 主要幹線道路等の整備 20,072,343千円

地域間の交流・連携の強化，産業や観光の振興のほか，地域の安心・安全を確保するため高規格幹線道路等の整備を進めます。



都城志布志道路(有明道路 有明北IC)

主な事業

- 高規格幹線道路(国直轄)
東九州自動車道，南九州西回り自動車道
- 地域高規格道路
北薩横断道路(広瀬道路，泊野道路，阿久根高尾野道路)
都城志布志道路(末吉道路，有明志布志道路，志布志道路)
大隅縦貫道(吾平道路)

② 臨港道路(鴨池中央港区線)の整備 359,125千円

鹿児島港における港湾物流の円滑化や臨海部の渋滞緩和などを図るため，臨港道路の整備を推進します。



マリンポートかごしま

③ クルーズ船の受入体制の整備 90,750千円

本港区北ふ頭やマリンポートかごしまにおいて，大型化が進むクルーズ船への対応など受入体制を整備します。

④ 志布志港国際バルク戦略港湾の整備 619,640千円

志布志港において，飼料穀物の効率的な輸入に向けた船舶の大型化に対応するため，国際バルク戦略港湾としての整備を推進します。



志布志港

⑤ 川内港の輸出入促進に向けた港湾計画調査 24,000千円

本県の主要な輸出入港である川内港において，コンテナ船の大型化や貨物の増大に対応するため，港湾計画改訂に必要な調査・検討を行います。

VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造 (2)

⑥ 屋久島空港滑走路延伸調査事業 45,000千円

大都市圏からのLCC等のジェット機就航に必要とされる滑走路延伸の事業化に向けて、気象解析や基本計画作成等、必要な事前調査を行います。

⑦ 奄美空港旅客施設拡張支援事業 114,094千円

奄美空港における観光客等の受入れ体制の強化を図るため、旅客ターミナルの拡張を行う事業者に対し、整備に要する費用を支援します。



⑧ 鹿児島空港国際化促進事業 120,599千円



鹿児島空港

鹿児島空港発着の国際定期路線の維持・充実を図るとともに、新規路線開設に向けた取組を推進するため、航空会社に対する運航支援や利用団体に対する運賃の助成等を行います。

(2) 個性豊かで魅力ある景観づくりと活力あるまちづくり

① 中央町19・20番街区公共空間創出支援事業 225,000千円

中央町19・20番街区で実施されている再開発事業について、陸の玄関口にふさわしい都市景観に配慮したデザインや公共性の高い空間の創出に要する費用の一部を助成します。



中央町19・20番街区イメージパース

② 千日町1・4番街区公共空間創出支援事業 352,000千円

千日町1・4番街区で実施されている再開発事業について、南九州随一の繁華街・商業集積地である天文館地区の観光や交流を促進する公共性の高い空間の創出に要する費用の一部を助成します。

VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興(1)

(1) 個性を生かした地域づくり

①^新 商店街活性化・人材育成支援事業 1,268千円

PDCAサイクルを活用した商店街活動の実践支援及び助言等を通じ、商店街活性化に向けて計画的かつ効果的に取り組む人材の育成等を図ります。

② 空き家対策啓発等支援事業 2,392千円

国、県、市町村及び空き家対策に関連する専門家団体で構成する「かごしま空き家対策連携協議会」において、市町村の空き家対策の取組を推進します。

(2) 島々の魅力を生かした奄美・離島の振興

①^新 世界遺産「奄美・沖縄－屋久島」を結ぶ航路支援事業 15,750千円

世界自然遺産登録を目指す「奄美・沖縄」と世界自然遺産登録地の「屋久島」間の周遊性を向上させるため、両地域を結ぶ航路の運航費に対し、助成を行います。



② 特定有人国境離島振興対策事業 474,437千円

特定有人国境離島地域の地域社会の維持を図るため、農水産品等に係る輸送コストの軽減や滞在型観光の促進、雇用機会の拡充等に係る取組を支援します。

③ 特定有人国境離島地域航路・航空路運賃低廉化事業 684,766千円

特定有人国境離島地域における島外等への移動コストの負担を軽減するため、住民等を対象とした航路・航空路運賃の低廉化を図ります。

本県の特定有人国境離島地域
甌島列島、種子島、屋久島、三島、トカラ列島（7市町村17島）

VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興(2)

(3) つながる地域の力「共生・協働かごしま」の実現

①^新 地域・ビジネス連携アドバイザーネットワーク形成事業 1,786千円

地域課題をビジネスの手法を活用しながら解決するソーシャルビジネス（コミュニティビジネス）などの持続可能な取組を促進するため、実践的な講座を開催するとともに、アドバイザーのネットワーク化を図ります。

②^新 共生・協働センター業務委託事業 12,159千円

地域コミュニティ、NPO、企業等による地域課題の解決に向けた取組を促進するため、共生・協働センターにおける相談対応、情報発信など民間の特性を生かせる業務を委託します。



③ 地域貢献活動サポート事業 10,358千円

共生・協働による地域社会づくりの担い手となるNPO、地域コミュニティ等の多様な主体による地域課題の解決に向けた活動の活性化を図るため、「鹿児島県共生・協働の地域社会づくり基金」への寄附金を活用して、その活動に必要な経費の一部を助成します。

④ NPO共生・協働・かごしま推進事業 14,795千円



少子高齢化等に伴う地域の様々な課題解決に向けて、NPO等から企画提案のあった事業を、県がNPO等と協働して取り組むことにより、地域に根ざした共生・協働の取組を推進します。

⑤ ふるさとの道サポート推進事業 11,400千円

地域住民等による自主的な道路の清掃美化活動を推進するため、ボランティア（ふるさとの道サポーター）の活動を支援・奨励します。



⑥ みんなの水辺サポート推進事業 18,522千円

地域住民等による自主的な河川・海岸の清掃美化活動を推進するため、ボランティア（みんなの水辺サポーター）の活動を支援・奨励します。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(1)

(1) 国内外における戦略的なPRの展開

①(新) 戦略的プロモーション展開事業

17,870千円

本県の認知度向上及びイメージアップを図るため、新たなPR戦略に基づき、国内外へ向け効果的な情報発信を積極的に実施します。



新たなキャッチコピーのロゴ

② 鹿児島県産品等セールス推進事業

33,148千円

国内外において、経済界と連携した知事トップセールスを実施するとともに、首都圏等の高級レストラン、高級スーパー等への売り込みや「鹿児島食の匠」との連携等を通じ、「鹿児島の食」のブランド力向上に向けた情報を発信します。

③(新) 2018年ASPAC鹿児島大会支援事業

33,790千円

国際青年会議所アジア太平洋地域会議(ASPAC)鹿児島大会の円滑な運営を図るため、大会開催経費の一部助成等、必要な支援を行います。

④(新) 明治150年記念式典開催事業

48,818千円

明治維新150周年に当たり、明治維新の意義やその後の近代化の歩みを再認識し、後世に継承する機会とするとともに、鹿児島ならではの歴史・文化等の魅力を広く県内外に情報発信するため、記念式典並びに関連イベントを実施します。

日時：平成30年5月25日ほか
場所：県総合体育センター体育館 等
内容：記念式典 等

⑤ 明治維新150周年記念プロジェクト推進事業

39,050千円

明治維新150周年を記念して、鹿児島ならではの魅力を広く県内外に発信する大々的なプロモーションやイベント等の様々な取組(かごしま明治維新博)を展開・推進します。



⑥(新) 明治維新150周年次世代継承推進事業

29,621千円

明治維新150周年を契機として、次世代を担う若者が郷土の先人たちの志や行動力に想いを馳せ、今後の鹿児島の在り方などを考えるための各種の取組を実施します。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(2)

(2) 観光維新 鹿児島島の創造

① 鹿児島港本港区エリアまちづくり検討事業 9,619千円

ドルフィンポート敷地や北ふ頭を含む鹿児島港本港区エリアについて、有識者等を含めた検討委員会を設置し、鹿児島港本港区エリアまちづくりのランドデザインについて検討を行います。



鹿児島港本港区

② 魅力ある観光地づくり事業 1,100,000千円(県単公共)

魅力ある観光地づくりや観光客の受入体制の充実を図るため、錦江湾を一周する「錦江湾しおかぜ街道」の整備をはじめ、街並整備や景観整備、沿道修景等を進めます。

③ 観光かごしま大キャンペーン推進事業 132,500千円

行政と民間が一体となり、積極的な誘客対策や観光かごしまの広報宣伝を展開します。

④ 国内誘客プロモーション事業 62,475千円

明治維新150周年・大河ドラマ放送等全国的にPRする好機を活かした大都市圏でのプロモーションを交通会社(鉄道会社、航空会社、船舶会社)等とタイアップして行います。



「西郷どん」と「ツン」

⑤ 東京オリンピック・パラリンピック等事前合宿誘致事業 8,534千円

東京オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会の事前合宿を誘致するため、国内外の競技団体等に対するPR活動及び視察受入を行います。

⑥ スポーツ観光王国かごしま確立事業 8,509千円

スポーツを通じた観光客の増加を図るため、スポーツキャンプ・大会について、誘致から歓迎まで官民一体となった取組を実施するとともに、キャンプ等の参加者及び観客への観光PRを推進します。



⑦(新) 多言語コールセンター設置事業 4,345千円

言語コミュニケーションの問題により、円滑な旅行が困難な外国人観光客をサポートするため、電話オペレーターによる24時間対応の通訳コールセンターを設置し、外国人観光客が安心して本県を周遊できる環境を整えます。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(3)

(3) かごしまの「食」などの国内外マーケットへの戦略的な展開

①(新) ASEANマーケット販路開拓事業 10,218千円

ASEAN地域における市場情報の収集、人的ネットワークの構築等を進め、商流の確立や現地旅行会社へのセールス活動などの取組を展開します。

②(新) かごしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業 22,488千円

県産農林水産物の更なる輸出拡大により、農林漁業者の所得向上と経営安定を図るため、「鹿児島県農林水産物輸出促進ビジョン」に基づいた戦略的取組を展開します。

- ・県産農林水産物の輸出拡大による稼げる「攻め」の農林水産業の実現を目指す。
- ・輸出目標額
平成37年度の輸出額を平成28年度（基準年）の2倍となる約300億円とする。



海外での展示会の様子

③ 目指せ世界ブランド！かごしま有機抹茶生産体制整備事業 3,320千円

かごしま茶の輸出拡大を図るため、世界各国に輸出対応可能な有機抹茶の生産拡大等に向けた有機栽培茶園の拡大や有機てん茶の品質向上などの取組を推進します。

④ 県産畜産物販路拡大対策事業(海外・国内)

(海外) 「鹿児島和牛」、「かごしま黒豚」等の認知度向上と販路拡大を図るため、展示会・商談会への参加やPR活動、販売指定店制度の推進等の取組を支援します。 **9,563千円**

(国内) 和牛日本一の「鹿児島黒牛」、「かごしま黒豚」、「かごしま地鶏」等の認知度向上と販路拡大を図るため、県内外における畜産フェアへの参加やPR活動、販売指定店制度の推進等の取組を支援します。 **2,078千円**



⑤(新) ブリ類人工種苗供給安定化事業 10,017千円

ブリ人工種苗生産に係る親魚養成・採卵試験を行うとともに、健全なカンパチ人工種苗の生産・供給に向けた沖合生簀での中間育成試験を行います。

IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現(4)

⑥^新 「かごしまブランド」機能強化事業 3,305千円

県産農畜産物の更なるブランド力向上を図るため、ブランド戦略を見直し、鹿児島県の強みを生かしながら、しっかり作り、その特性を伝えられるような産地の育成に取り組みます。



⑦^新 鹿児島の農畜産物販売促進事業 10,416千円

かごしまブランド産品をはじめとする県産農畜産物の強みを消費者まで十分に伝えるため、大消費地の量販店や販売指定店の協力を得て、消費者コミュニケーションの充実・強化に取り組みます。

(4) 国際化と多文化共生の実現

①^新 第21回鹿児島・香港交流会議 5,153千円

アジア地域における国際ビジネスの拠点となっている香港との各般にわたる交流を促進するため、交流会議を鹿児島県で開催します。

②^新 ブラジル県人会創立105周年記念式典等参加事業 8,500千円

ブラジル県人会創立105周年記念式典等に参加し、関係者の永年の御労苦をねぎらい、友好親善を図ります。

③^新 鹿児島県人世界大会開催事業 20,000千円

明治維新150周年を契機として、世界で活躍する県出身者等が一堂に会する「鹿児島県人世界大会」を関係団体とともに開催します。

(5) 「鹿児島のウェルネス」のブランド化と交流の促進

① 地域観光資源磨き上げ事業 12,694千円

本県固有の観光資源である各地域の「祭り」や「文化」、さらには、安心・安全でおいしい食材や豊富な温泉資源などの「健康・長寿」(ウェルネス)素材の磨き上げを行うとともに、観光客が「行ってみたい。」「体験したい。」と思える体験型・着地型観光を推進し、国内外からの誘客を促進します。



② ブルー・ツーリズム推進事業 1,096千円

ブルー・ツーリズムを推進するため、鹿児島県の海の魅力を発信するとともに、修学旅行等の漁業体験のために必要な漁船の安全対策等の経費を支援します。

③ 魅力・体験グリーン・ツーリズム推進事業 5,003千円

グリーン・ツーリズムを推進するため、農林漁業体験民宿の開業促進や農業体験プログラム等を提供できる人材の育成など受入態勢の充実・強化を図ります。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興(1)

(1) イノベーションの創出と競争力のある産業の振興

①^新 先端技術(IoT・AI等)事業化支援事業 3,045千円

県内中小企業の生産性向上や競争力強化等を図るため、IoT・AI等の先端技術の導入による省力化・効率化・高度化の取組を支援します。

② 中小製造業者創業・新分野進出等支援事業 133,686千円

地域経済の活性化や雇用機会の確保を図るため、創業や新分野への進出等に取り組む中小製造業者等の経営計画の策定、研究開発、設備投資等及び新産業の創出を目指す取組を支援します。

③ 起業家スタートアップ支援事業 74,212千円

県内における起業を促進するため、気運の醸成や、地域への経済波及効果が高い事業等の発掘及び育成等を図るとともに、起業のために要する負担を軽減することで起業しやすい環境を整備し、新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域活性化を図ります。



奄美の素材を活用した地ビール

④ プロフェッショナル人材戦略拠点事業 31,090千円

「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、地域金融機関や民間人材紹介会社等と連携の上、県内企業への即戦力人材の還流と、これらの人材を活用した企業の経営革新を促進します。

⑤^新 中小企業経営バックアップ事業 12,981千円

中小企業の災害時等への備えや事業承継その他経営課題への取組をバックアップするため、BCP策定や事業承継に対する支援、支援機関の研修等を行い、中小企業経営の持続的発展を図ります。

⑥^新 伝統的工芸品等販路拡大支援事業 3,337千円

伝統的工芸品等の生産者に対して、国内外の見本市等への出展助成や商品開発等に係る専門家による指導を行い、伝統的工芸品等の認知度向上、販路拡大等を支援します。



国際見本市に出品された工芸品

⑦(一部^新) 「目指せ！日本一」かごしまの本格焼酎魅力発信事業 6,697千円

関係団体や焼酎メーカーをメンバーとしたプロジェクトチームを設置し、本県本格焼酎の国内外における販路開拓に取り組むとともに、県庁内に県内焼酎メーカーが製造する焼酎の銘柄を展示し、「焼酎王国かごしま」をPRします。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興(2)

(2) 「攻めの農林水産業」に向けた戦略的な取組の展開

①(新) スマート農業推進事業 1,057千円

I o T, A Iなどを活用した超省力・高品質生産等を実現するスマート農業を推進するための方針を策定するとともに、民間企業等と連携して農業者に対するスマート農業技術の普及を図ります。

② 茶園の省力管理による大規模経営 の実現(試験研究事業) 1,913千円

茶園管理の無人化技術と精密制御技術を開発し、大規模経営体の省力化とコスト削減を実現します。



茶の無人乗用型摘採機の開発

③(新) 有機農産物の生産体制確立事業 57,242千円

有機農業の取組を活発化し、生産体制の充実・強化を図るため、有機農業者等に対し、生産から販売まで様々な支援を行います。

- 有機農業団体等への環境保全型農業直接支払制度による支援
- 有機農業団体等が行う栽培技術講習会や販売促進活動等への支援
- 有機農産物に関する栽培の手引き(「有機百培」)の作成・公表
- 有機農業へのIPM(総合的病害虫・雑草管理)技術の実証展示ほの設置 など



④(新) 生産性の高い水田農業確立推進事業 14,652千円

国の米政策の見直しに対応した実効性のある米の需給調整の取組を支援するとともに、売れる米づくりや水田フル活用を推進し、生産性の高い水田農業の確立を図ります。

⑤(新) 全国和牛能力共進会出品対策事業 17,227千円

平成34年度に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関・団体が一体となって、出品対策の強化に取り組みます。



第11回全共宮城大会の様子

⑥ 第12回全国和牛能力共進会推進事業 6,717千円

平成34年度に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けた推進組織の整備や、基本計画の検討を進めるとともに、大会の気運醸成のための広報活動を行います。

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興 (3)

⑦^新 森林・林業振興基本計画策定事業

1,015千円

森林・林業・木材産業の振興を図るため、長期的かつ総合的な視点に立った施策の推進方針等を示す基本計画を策定します。

⑧ 木造公共施設整備事業

200,214千円

木材の需要拡大を図るため、地域材を利用した公共施設における木造化（木造公共施設の整備、木質内装の整備など）を推進します。



木造公共施設(乳幼児施設)

⑨^新 かごしま材輸出拡大加速化事業

4,694千円

県産材の生産量の増大等に対応するため、課題となっている販路拡大の方策として東アジア等へ向けた輸出を促進します。

- 内装材等製材品のPR
- 海外バイヤーの県内への招へい
- 外国語版パンフレット等の作成及び配布

⑩ 森林整備・林業木材産業活性化推進事業

173,407千円

林業・木材産業の活性化を図るため、間伐材の生産や路網の整備、高性能林業機械の導入を促進するとともに、木材加工流通施設等の整備を支援します。

- 力強い木材産業づくり事業：
木材加工流通施設等の整備を支援
- ふるさとの森再生事業：
路網の整備や高性能林業機械等の導入等を推進
- 次世代ふるさとの森再生事業：
間伐材の生産と路網整備等の基盤整備を推進

⑪ かごしま竹の郷創生事業

9,488千円

豊富な竹林資源を活かして、地域の活性化を図るため、早掘りたけのこの生産体制の強化や、竹材の有効活用を推進します。

⑫ 浜の活力再生施設整備事業

507,955千円

水産物の収益力の向上や流通機能の強化を図るため、水産物の再利用化や鮮度保持等に必要な共同利用施設の整備を支援します。

XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出(1)

(1) 働き方改革の推進

①^新 かがしま「働き方改革」推進事業 2,585千円

実践講座の開催と推進企業の認定・登録を行い、インセンティブを付与することにより、「働き方改革」に関する積極的な取組を促します。



「働き方改革」セミナー(H29)

② 働きたい女性の就職サポート事業 1,026千円

出産・子育て等により離職し再就職を希望する女性に対して、就職活動に必要な知識等を習得するための研修を実施します。

(2) 若年者等の県内就職促進と多様な人材が就労できる環境づくり

①^新 若者就職応援フェア「みらいワーク“かがしま”」 1,996千円

若年者の県内定着を促進するため、県内の企業、大学・短大、専修学校等が一堂に会し、生徒・学生、保護者等に対する企業等の情報提供等を行います。

②^新 かがしまジョブ・トライアル推進事業 8,558千円

若年未就職者の就業促進と雇用のミスマッチ解消を図るため、県内の人手不足分野の事業所において、短期のインターンシップを実施します。

③ 若年者県内企業就職応援事業 5,316千円

若年者の県内定着とUIターン希望者の県内就職を促進するため、県内外での企業説明会の実施や学生・保護者等に対する企業情報の提供を行うとともに、県外大学と就職支援に関する連携を図ります。



就職情報WEBサイト「かがJob」

④ 高校生県内企業就職応援事業 3,691千円

高校生の県内企業への理解を深め、就職を支援するための取組を推進し、高校卒業者の県内企業への就職を促進します。

XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出 (2)

(3) 地域産業の振興を支える人材の確保・育成

①① 新規漁業就業者定着推進事業

2,415千円

新規漁業就業者の確保及び漁業への定着率向上を図るため、関係機関と連携し、漁業学校において行う各種研修を支援します。



②① 浜の担い手育成支援事業 1,143千円

漁村地域の活性化を図るため、浜の活力再生プランに掲げる取組を実践する漁業者等グループを支援します。

▶平成30年度から、女性1名以上を含むことが条件となります。

③① がんばる女性農業者活躍支援事業 2,252千円

農業や地域づくりの担い手として活躍する女性農業者を育成し、支援します。

- ▶研修等による能力を発揮できる環境づくり
- ▶新たな人材の掘り起こし
- ▶次世代リーダーの育成
- ▶新商品開発等のビジネスチャレンジの支援



農業経営に関する取組の様子

④① 担い手確保・育成推進事業

24,258千円

認定農業者や集落営農組織、農業参入した企業などの担い手を確保・育成するため、農業経営改善の指導や各種研修会等を行うとともに、経営発展につながる相談体制を整備します。

⑤① 農業人材確保対策事業

4,218千円

農業分野における安定的な労働力の確保を図るため、求人・求職情報の収集や労働力軽減事例等の紹介、農業法人等が安心して外国人技能実習制度を活用できる相談体制を整備します。

XII 持続可能な行財政運営

① 県有財産の有効活用

民間ノウハウの活用や広報の充実等による未利用地の売却等に引き続き積極的
に取り組めます。

② ネーミングライツ制度の活用

8,640千円

ネーミングライツ制度を活用し、鴨池陸上
競技場において、新たな歳入確保により施設
のサービスの維持・向上を図ります。



③^新 共生・協働センター業務委託事業【再掲】

12,159千円

地域コミュニティ、NPO、企業等による地域課題の解決に向けた取組を促進
するため、共生・協働センターにおける相談対応、情報発信など民間の特性を生
かせる業務を委託します。

④ 滞納整理対策事業

14,665千円

特別滞納整理班による市町村と連携した個人住民税徴収対策や、自動車税納税
お知らせセンターの設置による自主納税案内の実施などの取組により、県税収入
未済額の縮減を図ります。

⑤^新 電子申告等システムに係るASP委託利用型への移行事業

2,592千円

電子申告等システムについて、民間事業者（ASP）が提供するアプリケー
ションを利用することにより、サーバ機器の調達費用や運用経費の削減を図りま
す。

⑥ 職員数の適正管理

簡素で効率的な組織機構の整備や民間活力の活用等により、引き続き職員数の縮
減を図るとともに、当面する国体等にも適切に対応するため、必要な人員を確保し
ます。

- ・ 平成29年4月1日現在の一般行政部門の職員数 5,059人
(平成30年4月1日の最終的な職員数は、退職・採用の状況により確定)

明治維新150周年関連事業(主なもの)

明治維新150周年に当たり、記念式典をはじめとした様々な事業を展開し、国内外に鹿児島の魅力を広く発信するとともに、未来を担う若者にこれからの鹿児島の在り方を考えてもらう取組を推進します。

明治150年記念式典の開催

明治維新の意義やその後の近代化の歩みを再認識し、先人達の業績を後世に伝える歴史的な式典を開催

日時:平成30年5月25日 ほか

場所:県総合体育センター体育館 等

内容:記念式典 等

○^新 明治150年記念式典開催事業(49百万円)

「かごしま明治維新博」の展開

- ニュースバリューのあるPR効果の高いイベントをオール鹿児島で展開(明治維新体感フェスの開催, 他県や市町村, 民間等と連携したイベント展開)
- 次世代を担う若者を対象に, 今後の鹿児島の在り方を考えてもらう取組を実施
 - ・学習型事業(薩摩スチューデント派遣, キャラバン事業 など)
 - ・参加型事業(作文コンクール, フォトコンテスト など)
 - ・維新未来博(仮称)開催(集大成イベント)

○ 明治維新150周年記念プロジェクト推進事業(39百万円)

○ ^新 明治維新150周年次世代継承推進事業(30百万円)

○ ^新 2018年ASPAC鹿児島大会支援事業(34百万円)

○ ^新 鹿児島県人世界大会開催事業(20百万円) など

観光プロモーション

- 交通キャリア(鉄道, 航空, 船舶)やNHKとタイアップしたプロモーションを展開
- 訪れた観光客が県内各地を周遊できるようタクシー・レンタカー利用への助成による2次交通対策を実施

○ 国内誘客プロモーション事業(62百万円)

○ 観光かごしま大キャンペーン推進事業(特別誘客対策)(78百万円)

○ らくらくかごしま巡り事業(63百万円) など

明治維新150周年関連事業(主なもの)

まちづくり

引き続き、明治維新150周年や大河ドラマゆかりの地の整備を進めるとともに、県内各地への取組についても支援

- 魅力ある観光地づくり事業(1,100百万円)※県単公共
- 地域振興推進事業(900百万円)

気運醸成・情報発信

- 黎明館において、明治維新150周年を記念し、大河ドラマ放映とも連動した展示・企画展を実施
 - ・大河ドラマ特別展(平成30年9月27日～11月18日)
 - ・薩摩焼展覧会(平成30年12月25日～翌年2月24日) ほか
- 明治維新150周年を契機とした、文化芸術に関する人材育成や芸術祭などの取組を実施
- このほか、シンポジウムの開催等により気運醸成を図るほか、武家屋敷群の日本遺産認定に向けた取組などを実施

- 黎明館企画展示事業(99百万円)
- かがしま文化維新プロジェクト推進事業(24百万円)
- 「明治日本の産業革命遺産」等次世代への継承推進事業(22百万円)
- 明治維新150周年記念シンポジウム等開催事業(4百万円)
- ⑧ かがしまの日本遺産等魅力発信事業(1百万円)

教育・人材育成

- 明治維新150周年を契機に、本県の教育的風土や伝統を生かした「かがしま地域塾」や「かがしま青年塾」の取組を行うことにより、将来の鹿児島を支える人材を育成
- 明治維新研究の更なる活性化を図るため、県内外の若手研究者への支援を実施

- かがしま地域塾推進事業(12百万円)
- かがしま青年塾運営事業(2百万円)
- 明治維新150周年若手研究者育成事業(2百万円)

明治維新150周年関連事業 総額:721,532千円

※魅力ある観光地づくり事業、地域振興推進事業を除く

奄美の世界自然遺産登録に向けた主な取組

1 普及啓発と気運醸成

- 世界遺産委員会パブリックビューイング
- 世界自然遺産登録記念イベントの実施
- 世界自然遺産シンポジウムの開催
- 世界自然遺産登録の県内外向けPR
(各種媒体による広告掲載等)
- 「奄美・沖縄」観光・交流連携体制構築事業
(沖縄県と連携した共同プロモーション など)



焼内湾(奄美大島)

2 遺産登録効果の波及と遺産地域の持続的な利用に向けた取組

- 奄美トレイルのルート選定(奄美市名瀬, 大和村, 瀬戸内町, 天城町)
- 奄美パーク展示等リニューアル事業
- 「奄美自然観察の森」を魅力ある森林体験施設として再整備(H29~H33)
- 世界遺産「奄美・沖縄一屋久島」を結ぶ航路支援事業

3 遺産価値保全の取組

- 「公共事業における環境配慮指針」の段階的運用
- 科学委員会・地域連絡会議の開催等
- 奄美大島の世界自然遺産推薦区域内の一部の土地を取得

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向けた主な取組

開催概要

1 開催時期

- 2020年10月
国体: 10月 3日~13日
大会: 10月24日~26日

2 実施競技 ※数字は競技数

- かごしま国体
・正式競技(37), 特別競技(1),
公開競技(5), デモンストレーションスポーツ(36)
- かごしま大会
・正式競技(13), オープン競技

3 今後の予定

- 2019年(1年前)
競技別リハーサル大会開催
- 2020年(開催年)
本大会開催

開催に向けた取組

1 開催準備事業

- 実行委員会の運営及び広報活動, 式典実施計画, 輸送実施計画の策定等

2 競技役員等養成事業

- 審判員など競技役員等の計画的な養成

3 会場施設整備事業

- 競技会場となる県有施設の整備及び市町村等の施設整備に対する必要な補助

4 競技力向上対策事業

- 国体で天皇杯・皇后杯の獲得を目指すための競技力向上対策

「庁内職員による鹿児島島の活性化委員会」関連事業一覧

庁内職員による鹿児島島の活性化委員会

部局の枠等にとらわれず、庁内横断的かつ自由な発想で、本県を活性化するためのアイデアを出し議論を行う委員会

- ◆ 知事をトップに、各部局の中堅職員（課長級及び課長補佐級）17名を委員とし、昨年度設置
- ◆ 3回の委員会において、観光や産業・雇用の活性化策などについて、活発な意見交換を実施
- ◆ 委員からの提案及び意見交換をもとに、鹿児島島の活性化を図るための事業・取組を実施



平成30年度事業・取組

○ 新 かごしま政策アイデアコンテスト開催事業（808千円）

地域経済分析システム（RESAS）等の利活用を図るとともに、データに基づき地域の課題を分析できる人材の育成につなげるため、高校生等を対象とした政策アイデアコンテストを開催します。



○ 新 スマート農業推進事業（1,057千円）

IOT、AIなどを活用した超省力・高品質生産等を実現するスマート農業を推進するための方針を策定するとともに民間企業等と連携して農業者に対するスマート農業技術の普及を図ります。



○ 新 農業人材確保対策事業（4,218千円）

農業分野における安定的な労働力の確保を図るため、求人・求職情報の収集や労働力軽減事例等の紹介、農業法人等が安心して外国人技能実習制度を活用できる相談体制を整備します。

○ 鹿児島島の魅力発信

- ・ 県内蔵元の製造する焼酎の銘柄を県庁内に展示し、県内外に向けてバリエーションに富む「焼酎王国かごしま」をPRします。
- ・ “西郷さんそっくり大会（仮称）”を全国規模で開催し、明治維新150周年を契機に盛り上がる鹿児島を全国に発信します。
- ・ ハッシュタグ（#）を活用した県内の「インスタ映え」する素材発掘を図るキャンペーンを実施し、鹿児島島の魅力を発信します。

平成29年度に実施した取組

○ 「かごしま明治維新博」フォトスポット設置

県庁18階に、桜島を間近に西郷隆盛、大久保利通等のパネルと記念撮影できるフォトスポットを設置し、来庁された方々に撮影した写真等をSNS上で発信いただき、鹿児島島の魅力をアピールしていただいています。



平成30年度ゼロ予算事業（主なもの）

厳しい財政状況の中にあって特別な予算を使うことなく、県が有している人材や施設、ネットワークなどを活用して、創意工夫により実施する事業を「ゼロ予算事業」と位置付けて実施。

事業名	具体的な取組内容	担当課名
1 職員の技術・知識等の活用		
かごしま県政出前セミナー	県民からの要望に応じて、県政の課題や県が重点的に取り組んでいる施策等について、県職員が集会等に出向き直接説明を行い、意見交換を通して対話や交流を推進するとともに、県政についての県民の理解と協力を得る。 希望に応じて、県庁見学と併せて県庁内でもセミナーを実施する。	PR・観光戦略部 広報課
鹿児島県オリジナル出生届等の作成	妊娠・出産を温かく支える気運を醸成するため、鹿児島県オリジナルの出生届や命名紙、出産記念写真撮影用フレーム等を作成し、市町村等へ提供する。	保健福祉部 子ども福祉課
ふるさとの道クリーンアップ事業	県職員による国県道の一定区間の美化活動を実施する。	全地域振興局・支庁
2 既存施設等の有効活用		
交通安全教育機材貸出事業	交通安全意識の高揚を図るため、学校や職場等での交通安全教育実施の際に、交通安全教育DVD等を無料で貸し出す。	県民生活局 生活・文化課
みんなの土木教室・現地見学会	道路、港湾、河川等の工事が行われる地域の方々や将来を担う子どもたちへ、自分たちの地域がどのように変わるのかなど、公共事業についての理解を深めてもらうための現地見学会等を行う。	土木部監理課 技術管理室
生涯学習ふれあい展示	生涯学習に取り組んでいる団体を対象に、創作文化活動の学習成果を発表する場を提供する。（年4回）	教育庁かごしま 県民大学 中央センター
3 政策情報の発信・PR		
「鹿児島県方言週間」普及啓発事業	11月第3週の「鹿児島県方言週間」において、県ホームページ等を活用し、方言の保存継承に向けた広報活動や、方言に関するイベントや伝承活動などの情報発信を行う。	県民生活局 生活・文化課
オールかごしまプロジェクト事業	明治維新150周年にあたり、県民一人一人に「オール鹿児島」の一員として鹿児島の魅力をアピールしていただくため、かごしま明治維新博のロゴマーク等を活用したプロモーション等の取組を実施する。	PR・観光戦略部 明治維新150周年推進室
「イクボス」普及促進事業	「イクボス」の取組を県ホームページ等で周知・広報することにより、県内事業所における「イクボス宣言」の実施を推奨し、ワーク・ライフ・バランスへの取組の一層の促進を図る。	商工労働水産部 雇用労政課
水辺の魅力を活かした「まち」のリノベーション事業	河川敷地をにぎわいのある水辺空間として積極的に活用することを推進するため、水辺空間の可能性を引き出し、市町村や民間事業者が実施したい魅力的なまちづくり施策の促進を図る。	土木部 河川課
4 民間団体等との連携		
ふるさとの道サポート・タイアップ事業	「ふるさとの道サポート推進事業」とタイアップし、企業等に活動経費の一部を支援していただくことにより、地域住民、企業、行政が一体となった地域環境の保全向上や共生協働による活力ある地域社会づくりに資する。	土木部 道路維持課
中・高校生のインターンシップ事業	経済団体等と連携・協力し、公立の中学校、義務教育学校後期課程、高等学校の1、2年生を対象として、夏期休業期間中に企業でのインターンシップを実施する。	教育庁 高校教育課
かごしま学校応援団推進プロジェクト	地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備し、学習支援、部活動支援、環境整備、安全確保などの活動を通して、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。	教育庁 社会教育課

参考資料

鹿児島県当初予算額の推移

年度	当初予算額 (千円)	対前年度 伸率 (%)	
平成 元 年度	648,953,000 (542,480,000)	5.1%	
2	694,008,000	6.9%	
3	752,711,000	8.5%	
4	772,684,000	2.7%	
5	792,318,000	2.5%	
6	864,068,000	9.1%	
7	876,905,000	1.5%	
8	907,948,000	3.5%	
9	915,965,000	0.9%	
10	927,274,000	1.2%	
11	949,929,000	2.4%	
12	967,233,000	1.8%	
13	979,995,000	1.3%	
14	934,500,000	-4.6%	←財政改革プログラム 初年度
15	899,360,000	-3.8%	
16	857,087,000	-4.7%	
17	820,602,000	-4.3%	←県政刷新大綱 初年度
18	806,827,000	-1.7%	
19	792,033,000	-1.8%	
20	772,248,000	-2.5%	
21	772,636,000	0.1%	
22	773,805,000	0.2%	
23	777,118,000	0.4%	
24	781,500,000	0.6%	←行財政運営戦略 初年度
25	784,105,000	0.3%	
26	788,284,000	0.5%	
27	814,313,000	3.3%	
28	822,457,000	1.0%	
29	809,969,000	-1.5%	
30	810,762,000	0.1%	

(注) 1. 当初予算額については、当初骨格予算として編成された年度は、肉付け後の予算を計上し、()書きで当初予算を計上している。

2. 対前年度比は肉付け後の予算についてのものである。

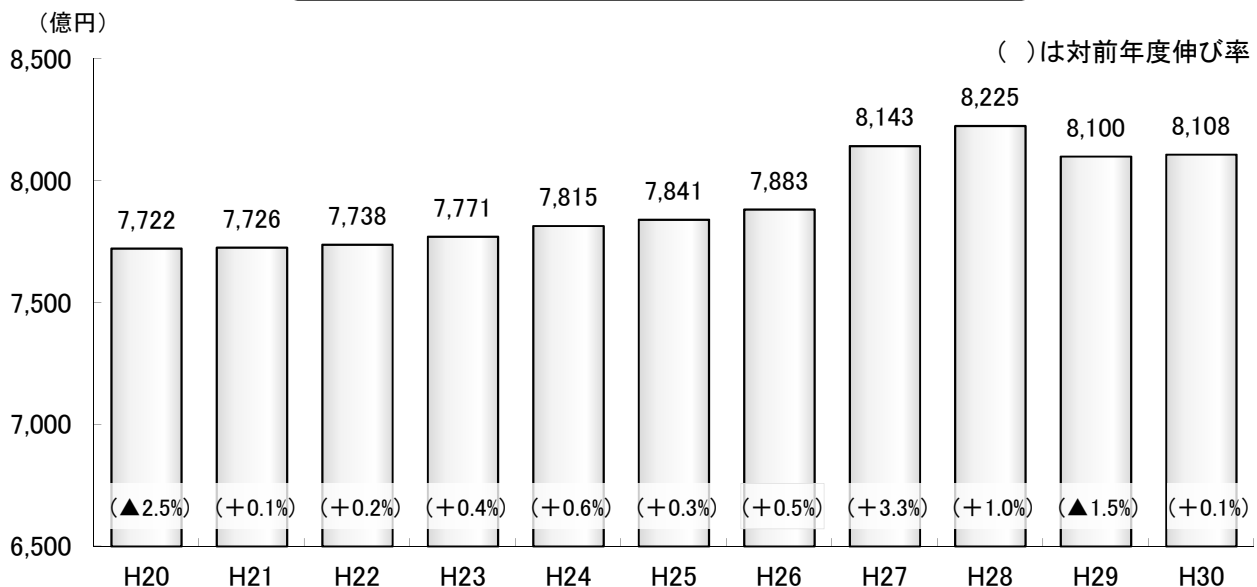
地方財政計画額の推移

年度	地方財政計画額 (億円)	対前年度 伸率 (%)
平成 元 年度	627,727	8.6%
2	671,402	7.0%
3	708,848	5.6%
4	743,651	4.9%
5	764,152	2.8%
6	809,281	5.9%
7	825,093	2.0%
8	852,848	3.4%
9	870,596	2.1%
10	870,964	0.0%
11	885,316	1.6%
12	889,300	0.5%
13	893,071	0.4%
14	875,666	-1.9%
15	862,107	-1.5%
16	846,669	-1.8%
17	837,687	-1.1%
18	831,508	-0.7%
19	831,261	0.0%
20	834,014	0.3%
21	825,557	-1.0%
22	821,268	-0.5%
23	825,054	0.5%
24	818,647	-0.8%
25	819,154	0.1%
26	833,607	1.8%
27	852,710	2.3%
28	857,593	0.6%
29	866,198	1.0%
30	約 869,000	約 0.3%

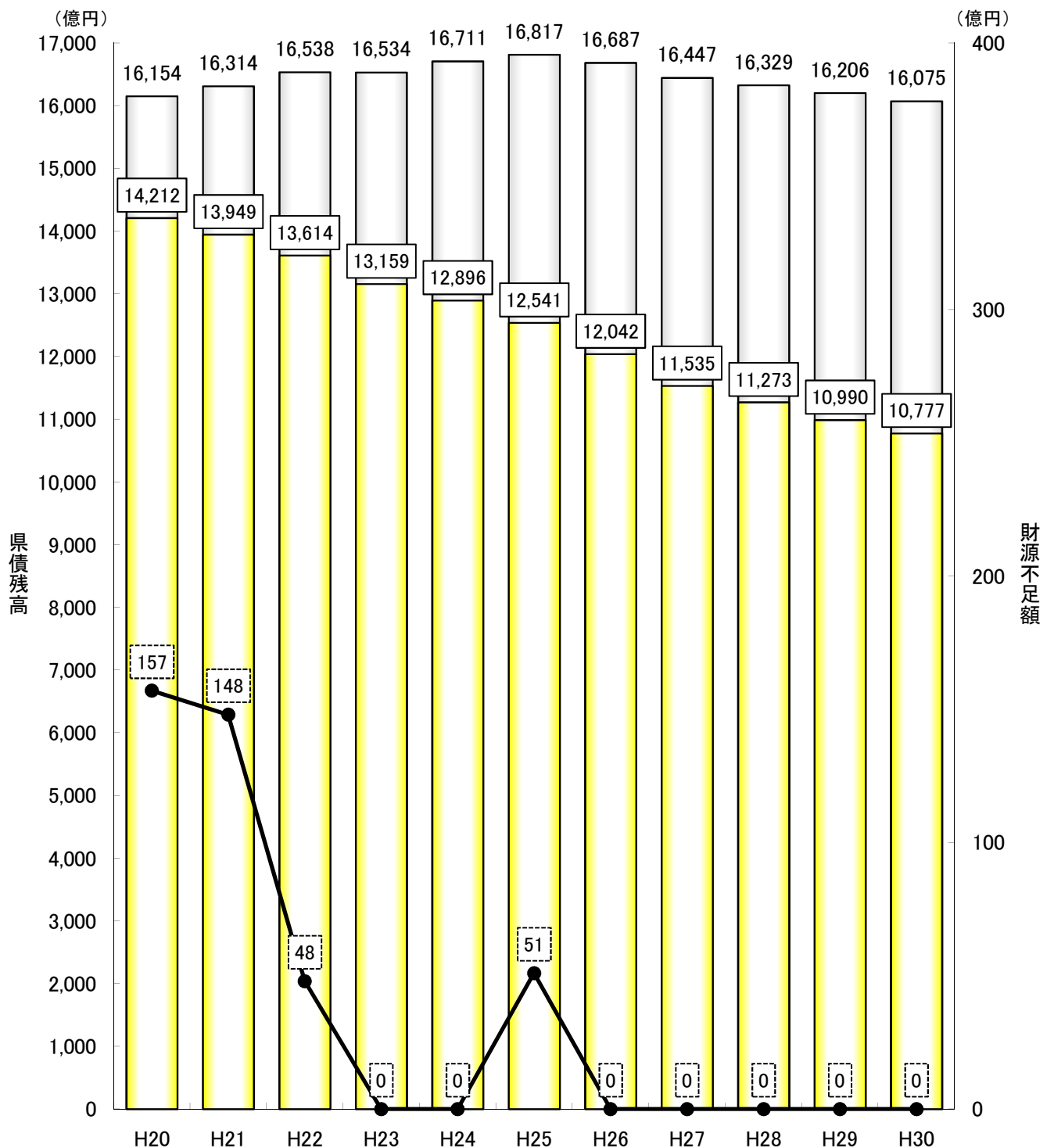
(注) 1. 地方財政計画は、地方交付税法第7条「内閣は、毎年度…翌年度の地方団体の歳入歳出総額の見込額に関する書類を作成し…」に基づく。

2. 平成24年度以降は通常収支分。

当初予算額の推移



県債残高と財源不足額の推移



※ 県債残高は平成28年度までは決算額, 平成29年度は3月補正後見込額, 平成30年度は当初予算時点の見込額
 は臨時財政対策債と平成19年度以降の減収補填債を除いた額

※ 平成25年度当初予算における51億円は, 国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが, 平成25年7月から職員給与を減額したことから, 平成25年度において財源不足は生じていない。

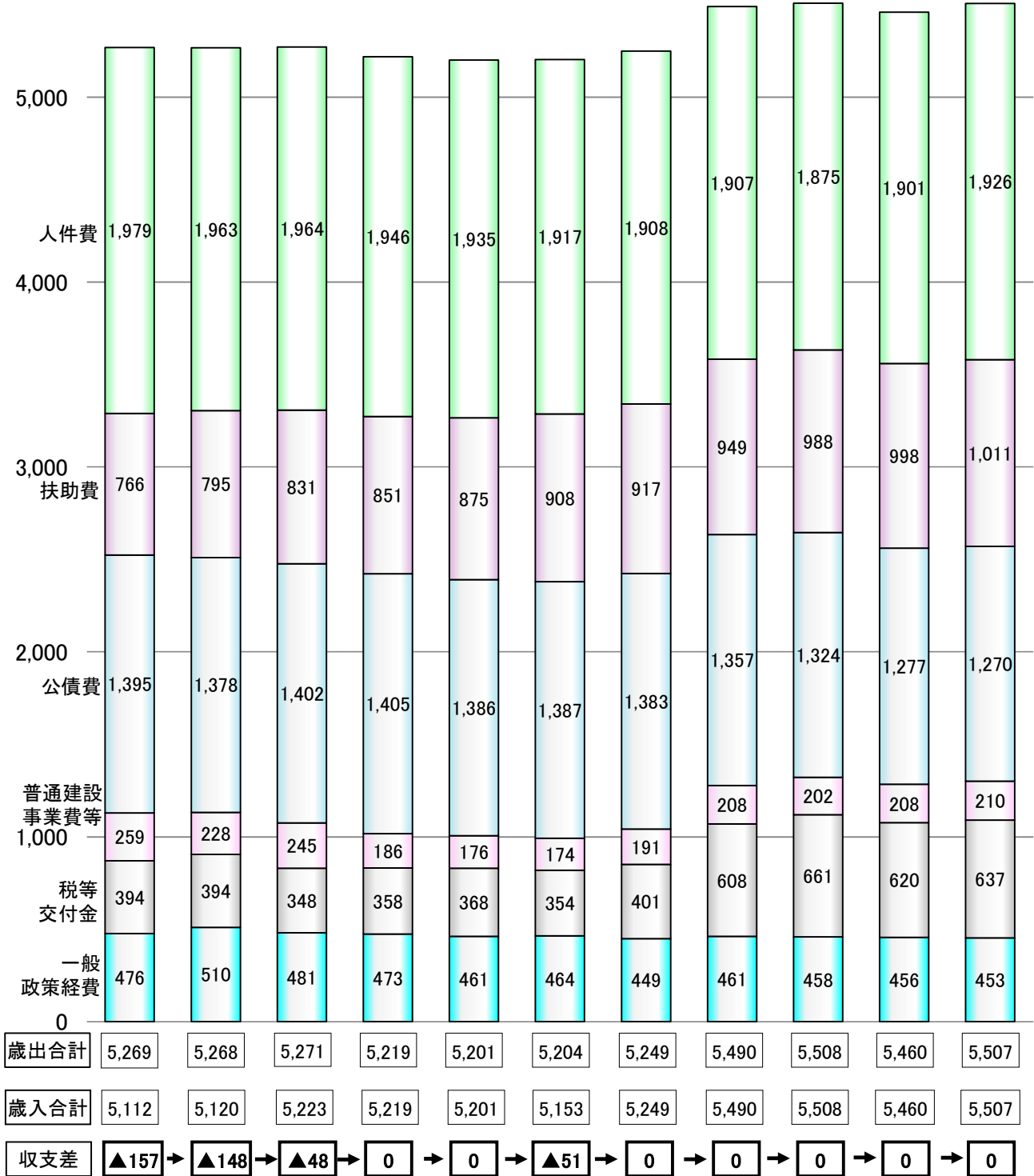
歳出予算(一般財源ベース)の推移

(億円)

(一般財源ベース)

6,000

<<平成20年度>> <<平成22年度>> <<平成24年度>> <<平成26年度>> <<平成28年度>> <<平成30年度>>
 <<平成21年度>> <<平成23年度>> <<平成25年度>> <<平成27年度>> <<平成29年度>>



※ 平成25年度当初予算における▲51億円は、国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが、平成25年7月から職員給与を減額したことから、平成25年度において財源不足は生じていない。